

## 【主な研究活動】(平成 24 年以降)

### 研究助成

#### ① 文科省: 科学研究費助成事業

- 低フコシル化抗体を用いた包括的がん免疫療法の開発
  - ◇ H22-H25 研究代表者: 上田龍三(上田班: 基盤 B)
  - ◇ 研究分担者: 鈴木 進
- 新生代長鎖複合ペプチドがんワクチンの基盤開発と Treg 制御による免疫増強  
H22-H24 連携班員: 上田龍三(中山班: 基盤 B)モガムリズマブを用いた成人 T 細胞白血病リンパ腫に対する革新的治療法の確立
  - ◇ H25-H27 研究分担: 上田龍三(石田班: 基盤 B)
- 分子標的薬・化学療法剤影響下における腫瘍組織内活性化制御性 T 細胞の動的解析
  - ◇ H26-H28 連携班員: 上田龍三(和田班: 基盤 B)
- エフェクター制御性 T 細胞の統合的制御に基づく新たながん免疫治療法の確立
  - ◇ H26-H28 研究代表者: 鈴木 進(鈴木班: 基盤 C)
- モガムリズマブの免疫関連有害事象:制御性 T 細胞除去がヒト免疫機構に及ぼす影響解明
  - ◇ H28-H30 研究分担: 上田龍三(石田班: 基盤 B)

#### ② 厚労省

- 革新的がん医療実用化研究推進事業  
固形がんに対する抗 CCR4 抗体療法第 Ia/Ib 相医師主導治験  
H24-H26 研究代表者: 上田龍三(上田班)
- 革新的医薬品・医療機器・再生医療製品実用化促進事業  
医薬品等審査迅速化事業 H24-29 研究分担者: 上田龍三(頭金班)
- 肝炎等克服実用化研究事業(肝炎等克服研究対策研究事業)  
がん化学療法及び免疫抑制療法中の B 型肝炎ウイルス再活性化予防対策法の確立を 目指した  
ウイルス要因と宿主要因の包括的研究  
H24-H26 年度 連携班員: 上田龍三(溝上班)
- B 型肝炎ウイルス再活性化に関与するウイルス・宿主要因の解明に基づく予防対策法の確立を  
目指す研究 (血液分科会) H28-現在 研究協力者 上田龍三(楠本小班)

#### ③ 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)

- 革新的がん医療実用化研究事業  
がん免疫療法における抗 CCR4 抗体による Treg 除去療法—抗体単独療法から複合免疫療法へ  
の医師主導治験— H27-現在 研究協力者 上田龍三(和田班)  
研究分担者 鈴木 進
- 次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業(患者層別化マーカー探索技術の開発)  
免疫応答モニタリングによるがん免疫の全容理解に基づく新規層別化マーカーの開発  
令和元年-現在 研究代表者 上田龍三(上田班)